

学校のあゆみ

《創立当時》

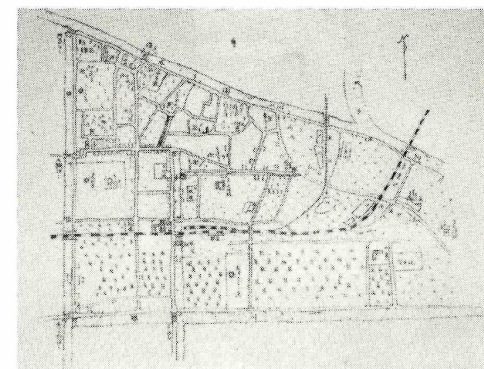
年代	主なできごと
明治	○ 亀戸村を亀戸町に改称。 ○ 総武線南国駅まで延長。 ○ 小学校義務教育六か年に延長。 ○ 利根川堤防決壊（大洪水）。
1900	3377
1904	377
1907	403
1910	438

聞ながら夜はふけにつつ水の上に
たすけ呼ぶ声 牛叫ぶ声
（明治四十三年の水害を読んだ歌）
伊藤左千夫

○「ハタ・タコ」読本使用開始。

《創立時代》

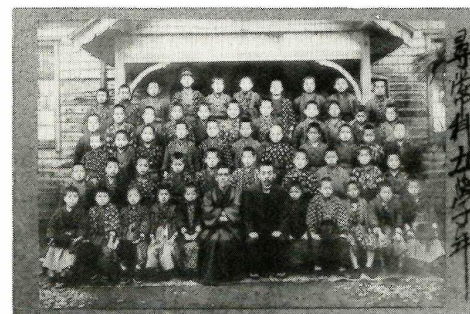
1911	44121
○ 第二亀戸尋常高等小学校設立（第一亀戸尋常高等小学校の男子のみ収容）	
○ 実業補習夜学校併設。	
○ 所在地 東京府南葛飾郡亀戸町大字亀戸字西浅間千七百七十九番地の一	
○ 敷地 二二八二坪	
○ 木造二階建 十一教室	
○ 初代校長矢野正弘先生着任。	
○ 職員数（十三名） 児童数（七〇九名）	



明治末期の地域の様子

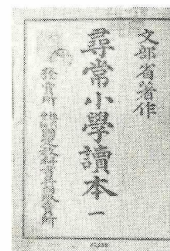
町歌（式歌）

亀戸の里の 里人が
心の柱 つき立てて
作り固めし まなびのや
何か動かん 万代に
（明治以降、開校記念日や
儀式の際歌われたという。
町歌、校歌のいずれとも
はつきりしない）



創立当時の子どもたち

明治三十七年から使用
された国定教科書



初代校長
矢野正弘先生



《興隆時代》

1916	5	大正
○ 学級編成（児童数一〇三〇名）		
学 年	1	2
学級数	2	3
児童数	148	141
学 年	3	4
学級数	2	3
児童数	124	111
学 年	5	6
学級数	2	2
児童数	90	49
学 年	高1	高2
学級数	1	1
児童数	31	15

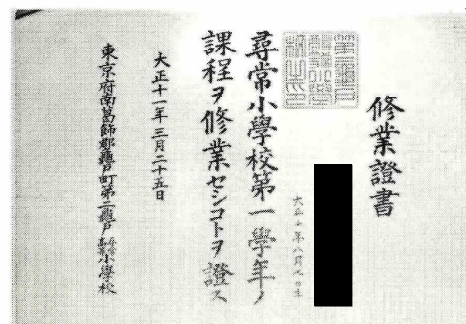
学 年	1	2	3	4	5	高1	高2
学級数	2	3	3	2	2	6	1
児童数	62	74	231	212	150	123	104
女	0	0	0	0	0	0	0
男	0	0	0	0	0	0	0

○ 河川氾濫、堤防決壊、家屋浸水。
○ 第一亀戸尋常高等小学校全焼（高等科の一部を貸す）

○ 城東電車開通（錦糸町⇄小松川）片道二銭。
○「ハナ・ハト」読本使用開始。
○ 米一升（五十銭）
○ 五年の一部、二部授業あり。
○ 亀戸人口 三八、五四八人
○ 水神森⇄大島間電車開通。
○ 二代校長木村貞治先生着任。
○ 学級編成（児童数二〇四二名）

学 年	1	2	3	4	5	高1	高2
学級数	6	5	5	5	5	2	1

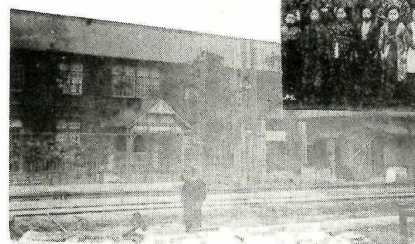
修業證書



二代校長
木村貞治先生



大正7年から使用された
教科書



創立当時の校舍

